



～季節の花便り～

春を告げる幸せの使者 **クロッカス** が咲き始めました！

早咲きスイセン “ラインベルト・アーリーセンセーション” も開花を始めています。



平成 20 年 2 月 19 日撮影

謹啓 早春の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、ひたち海浜公園の春を告げる花 “クロッカス” が咲き始めましたので、ご案内いたします。

本公園では、早春の花として梅と共に楽しんでいただこうと、平成16年に黄色と紫色の計51,000株を、西池大噴水の周囲に植栽しました。

水面から約10mまで吹き上がる直上大噴水と、それを囲むように5万株を越えるクロッカスが芝生地からひょっこり顔を覗かせる様。その対比の妙はここひたち海浜公園でしかご覧いただけないオンリーワンの風景のひとつとなっています。

ヨーロッパでは「幸福の使者」と愛されているクロッカスの花言葉は「あなたを待っています」。冬枯れの芝生地から顔を覗かせ春の陽射しを受け止める様は、待ち望んだ春の訪れを告げているかのようです。厳冬の感のある今年ですが、園内では例年より10日ほど早く、2月上旬から花を咲かせ始めています。

なお、本公園の春の幕開けを飾るイベント「スイセンファンタジー2008」に先駆け、早咲きスイセン“ラインベルト・アーリーセンセーション”の一輪目が開花しましたので併せてご案内いたします。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願ひ申し上げます。 謹言

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339
お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

“春を告げる幸せの使者”

見頃：黄色（3月上旬まで）
紫色（3月中旬まで）

クロッカス

【クロッカスとは】

アヤメ科クロッカス属の球根植物。原産地は地中海沿岸で、名の由来はギリシャ語 krokos(糸)に由来。おしべが長く、糸のように伸びることから名付けられています。また花を薬用やスパイスとして用い晩秋に花が咲く「サフラン」に対し、「クロッカス」は早春に咲き観賞用のみに栽培されるため、別名「ハナサフラン」と呼ばれています。

日当たりと水はけの良い有機質の多い土壌を好み、ヨーロッパでは「幸福の使者」といわれ、春を告げる花として知られています。

【ひたち海浜公園のクロッカス】

ひたち海浜公園では早春に咲く花として、梅と一緒に楽しんでいただこうと、平成16年に51,000球の大規模な植栽を行いました。「翼のゲート」(西口)正面の水のステージに対峙するように配置された大噴水を囲むように、周りの斜面芝生地に植栽しています。

品種による開花時期の違いから、まずは黄色のクロッカスが花を咲かせ、続いて紫色へとバトンタッチする様もお楽しみいただけます。



平成20年2月16日撮影



3月上旬開花予定の紫色のクロッカス

平成19年2月24日撮影

見頃は3月中旬頃まで

“生命の力強い息吹”早咲きスイセン

ラインベルト・アーリーセンセーション

【ラインベルト・アーリーセンセーションとは】

ヒガンバナ科スイセン属の球根植物。葉は平たく、4~6枚で1本の花茎に1輪の花が付きま。純黄色の大型ラップスイセンで、早春の他の品種がまだ芽を出さないうちに開花する極早生種です。

【ひたち海浜公園の早咲きスイセン】

早咲きスイセンの品種が揃う「スイセンの丘」では、総数 47,000 株の生命力溢れる早咲きスイセンをお楽しみいただけます。

まずスイセンのトップバッターである“ラインベルト・アーリーセンセーション”を皮切りに、房咲きで甘い香りの漂う“黄房スイセン”、小さな花姿が可愛いミニスイセン“テタテート”が順次開花していきます。

なお、555品種100万本のスイセンの開花に合わせて、3月20日(木祝)から開催の「スイセンファンタジー2008」をどうぞご期待下さい。



“ラインベルト・アーリーセンセーション”

平成20年2月16日撮影



スイセンのトップバッター

“ラインベルト・アーリーセンセーション”

(17,000株)



香り高く気品溢れる

“黄房スイセン”

(10,000株)



小さな花姿が可愛い

“テタテート”

(20,000株)

2008年春 国営ひたち海浜公園

今後お楽しみいただける春の花々



春が織り上げた神秘の絨毯

【スイセン】(開花時期:3月下旬~4月中旬)

ヒガンバナ科の多年草で地中海沿岸原産。花言葉は「自己愛」。

【イベント内容】(3月20日(木祝)~4月13日(日))

本公園の春花のトップバッターとして3月上旬に見ごろを迎える早咲きのスイセンを皮切りに、約1haの松林の下に絨毯のように敷き詰められた**555品種100万本**のスイセンが、幻想的な世界を創出します。



スイセンガーデン



たまごの森フラワーガーデン



キュートな花の饗宴

【チューリップ】(開花時期:4月中旬~4月下旬)

ユリ科の多年草でヨーロッパ原産。

【イベント内容】(4月19日(土)~29日(火祝))

たまご型の遊具が点在する、“たまごの森”に広がる**138品種20万本**のカラフルな色の饗宴。常陸野を代表する松林に演出されたオンリーワンの世界をお楽しみください。



Nemophila Harmony

ネモフィラハーモニー

空と海と花が奏でる青のハーモニー

【ネモフィラ】(開花時期:4月下旬~5月下旬)

ハゼリソウ科の一年草で北米原産。ネモフィラはギリシャ語のnemos(小森)とphilia(愛する)が組み合わさった言葉で、森の周辺に生育することが多いことから来ています。

【イベント内容】(4月26日(土)~5月25日(日))

太平洋を見渡すことのできる“みはらしの丘”では、**450万本**のライトブルーの花と空と海のハーモニーが楽しめます。



みはらしの丘



平成20年2月19日撮影